

保護者アンケートにおけるご意見への回答について

自由記述欄で、保護者のみなさまからいただいたご意見について、下記のとおりご回答させていただきます。

- 設問の回答が正直わからないものが多く、答えにくいと感じました。「わからない」という選択肢もあったらよいと思いますが…
- 選択肢を 5 個にしてもらえると 3 が真ん中として、考えやすくなるのでそのような選択肢にしてほしい。あるいは、各選択肢の度合いを示して欲しい。

ご意見ありがとうございます。評価項目の作成、実施、改善、集計、分析等については、今後、学校評価委員会で検討することとなっておりますので、次年度に向けて、よりよいアンケートとなるように検討してまいります。

- 小学校の時のようにスクールカウンセラーの回数を増やしてほしい。

小樽市教育委員会は、毎年度、北海道教育委員会「スクールカウンセラー活用事業」に申請し、生徒の心の問題などについて専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを各中学校へ派遣しています。

本校では、今年度、年間 14 日間（合計 76 時間）の派遣の割当をいただき、訪問日には、生徒や保護者の学校生活での悩みなどについてカウンセリングを受ける機会を得ています。

多感な時期を迎える生徒のさまざまな心の悩みへの対応や、いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応を図る上で、本校としても、派遣日の増加を希望したいところですが、あらかじめ本校に割り当てられた派遣日数に制限があるため、叶うことが難しいのが現状です。

なお、小樽市教育委員会には専属のスクールカウンセラーが在中しており、毎週月・木曜日午前 10 時 30 分～16 時 30 分に相談を受けることができます。カウンセリングを希望される際は、市教委スクールカウンセラー直通電話（24-4314）までご連絡願います。

- 体育大会の種目のバリエーションを変更や追加してほしいです。生徒の成長に関係なく参加できる工夫して欲しいです。例 3 本綱引き等

貴重なご意見ありがとうございます。体育大会では、体育の授業で行っている競技を中心に種目を決定しています。生徒の意見や生徒数などを踏まえ、次年度に向けて検討してまいります。

- テストの回数が小樽市内や全国と比較して西陵は多いです。先生方は勿論、生徒にも負担になっていませんか。

生徒や教職員への負担にご配慮いただき、ありがとうございます。

コロナ禍が明け、行事の精選や年間の教育課程の工夫改善が求められる中、本校でも教育課程委員会等で継続した検討を重ねているところです。

今年度のテストの回数は、過年度の教育課程編成や各教科の年間指導計画の反省をもとに、生徒の学習状況をきめ細かく把握し、適切な評価や指導の工夫・改善を図ることに配慮し、時期や回数を設定しました。

現在、市内、道内、さらに全国の自治体や中学校において、定期テストの回数を減らしたり、廃止したりするとともに、小テストや単元テストを短い間隔で実施し、スモールステップで学力向上を図る事例が多くなっています。

こうした全国の好事例やいただいたご意見等を参考にして、生徒の学習負担や教職員の働き方も考慮した、よりよい教育課程の編成について検討を重ねて参ります。

- 文化祭での保護者が昼食をとる場所を提供して頂きたい。

文化祭テーマ「輝（かがやき）」の文字とおり、生徒が輝く活動ぶりを1日を通してご参観いただくために、4階図書室を昼食・休憩場所として開放させていただく予定です。4階までご足労いただくことが心苦しいところですが、どうぞご自由にご利用ください。